

### 製品概要

TRA-BOND 2116は次のような特徴を有する製品です。

樹脂組成	エポキシ
色	乳白色, 半透明
製品構成	2液 - 主剤 & 硬化剤
硬化条件	室温硬化または加熱硬化
想定する使用温度範囲	-60~130°C
製品の優位性	<ul style="list-style-type: none"> <li>絶縁性</li> <li>無溶剤</li> <li>良好な機械的強度</li> <li>室温硬化が可能</li> <li>耐環境性に優れる</li> <li>耐薬品性</li> </ul>
混合比 (重量比) - 主剤:硬化剤	100:22
用途 (Application)	Staking compound
被着体	金属, ガラス, セラミックやほとんどのプラスチック

TRA-BOND 2116エポキシ接着剤は、部品組立時の一般的な接着用途、あるいは部品の機械的・構造的な剛性を高めるための接着剤として開発されました。本製品は耐候性に優れ、電解腐食の防止に役立ち、ほとんどの石油系溶剤、潤滑剤、ガソリン、ジェット燃料、アルコール、塩類や酸/アルカリに耐性を有します。

TRA-BOND 2116はNASAのアウトガス基準をパスしています。

### 液状時の代表的特性

粘度 @25°C, mPa·s	100,000
比重, g/cm <sup>3</sup>	1.26
ポットライフ@25°C	30分
引火点	MSDS参照

<sup>†</sup>データは全て混合後の代表値を示します

### 代表的な硬化特性

#### 硬化条件

25°C×24時間 または  
65°C×4時間

上記の硬化条件はガイドラインとして推奨するものです。硬化条件(時間と温度)はお客様の経験や、用途による要求度合いにより異なりますので、オープンへの投入量やオープン内の実際の温度といったお客様の設備状況なども考慮し調整してください。

### 硬化樹脂の代表的特性

#### 物理特性

	代表値
硬度, ショアD	90
ガラス転移点温度 (Tg), °C	115
熱膨張係数, ppm/°C	55
アイゾット衝撃強度 (ft.lbs/inch of notch) (J/m)	0.22 12
固形分, %	100

#### 電気特性

	代表値
体積抵抗率, Ω·cm @25°C @100°C	6.0×10 <sup>13</sup> 1.0×10 <sup>10</sup>
絶縁耐力, kV/mm	16.3
誘電率@25°C 1kHz	4.5
誘電正接@25°C 1kHz	0.01

### 硬化物の代表的なパフォーマンス

ラップシエア強度, N/mm<sup>2</sup>

65°C×1時間硬化時

基材	
アルミ / アルミ	17

### 取り扱い上の注意

製品の使用に当たっては、製品安全データシート(MSDS)をご覧下さい。

### 使用方法

1. 接着対象物の表面を入念に洗浄および乾燥させてください。
2. 輸送時や保管中に成分の分離が起こることがありますが、一般的な現象であり異常ではありません。使用前に完全に混合すれば問題なく使用可能です。
3. BIPAX, TRA-PAXおよび他の大容量パッケージにて供給されている接着剤には、低温下に置かれると成分が結晶化するものがあります。その場合は混合する前に52°C×30分間程度、穏やかに加熱し融解してください。結晶化したエポキシ成分は液状時とは反応性が異なるため、混合前に液体に戻してからご使用ください。
4. BIPAXパッケージのクランプを取り外し、TRA-BOND 2116のエポキシ主剤と硬化剤を、全体の色が均一になるまで完全に混合してください。
5. 完全に混合した接着剤を予め整えた被着体表面に塗布し、徐々に加圧して貼り合わせてください。強度と信頼性を持った接着力を得られるように、硬化終了まで剥がれない程度の加圧を保ってください。

**本資料のデータについて**

ここに記載されているテクニカルデータは参考値であり、規格値ではありません。本製品の規格値については品質保証部門にお問い合わせください。

**保存方法**

未開封のまま、乾燥した場所で保管して下さい。容器のラベルに保管に関する記載がありますので、こちらをご参照下さい。

**最適保管温度: 27°C**

容器より出された製品は使用時に既に汚染されている可能性があります。一度使用したものは容器に戻さないで下さい。汚染された製品あるいは異物が混入した製品、上記と異なる条件で保管された製品につきましては責任を負いかねます。本製品に関するその他のご質問は弊社までお問い合わせ下さい。

**備考**

ここに記載されているデータは情報の提供のみを目的にしたもので、その信頼性は高いものと考えます。当社は、他の者が当社の管理の及ばない独自の方法で得た結果に対する責任を負いかねます。ここに記載された生産方法が使用される方の目的に適合するか否かの判断や、取扱時並びに使用時に起因する危険から人や物を保護する為に有効と思われる予防対策の採否の決定は、使用される方の責任において行って下さい。上記を踏まえ、**Henkel Corporation とその関連会社(以下ヘンケル)**は**ヘンケル製品の販売または使用に起因する市販性、特定目的との適合性について、一切の明示または暗示の保証を致しません。当社は製品の使用において結果的あるいは付随的に生じる損害、利益損失を含む一切の責任を負いかねます。**ここに述べられた様々なプロセスあるいは構成は、第三者が所有する特許の効力を免除する事、あるいはヘンケルの所有する特許使用のライセンスを与える事を意味するものではありません。本製品を採用し継続使用される前に、この資料をガイドラインとして実際の用途を想定した試験を実施される事をお勧めします。本製品は一つ以上の米国または米国以外の国における特許、または特許出願により保護されています。

**商標権の使用について**

この書類に記載された全ての商標/登録商標はヘンケルに帰属します。

ヘンケルジャパン株式会社  
〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町 27-7

TEL: 045-758-1800(代) FAX: 045-758-1851

ヘンケルジャパン株式会社 エレクトロニクス事業部  
〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町 27-7

TEL: 045-286-0161 FAX: 045-286-0189

ヘンケルエイプルスティックジャパン株式会社  
〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町 27-7

TEL: 045-286-0166 FAX: 045-286-0189

エレクトロニクス製品に関するお問い合わせは: エレクトロニクス・カスタマーサポートデスク JP.AE-CSdesk@jp.henkel.com  
ヘンケルエレクトロニクス・グローバルウェブサイト www.henkel.com/electronics